

【マデストーンVF パターン名称一覧・設計価格比較】2022.2.1

主要パターンの仕様(所要量)、VFは設計価格算出なし

No.	当社パターン名称	SKパターン名称	下塗り	主材		
			kg/m ²	下吹き kg/m ²	上吹き kg/m ²	合 計 kg/m ²
1	凹凸模様(押さえなし)	ラフ	0.2～0.3	なし	2.5～3.0	2.5～3.0
2	凹凸模様(押さえ)	ラフ押え	0.2～0.3	なし	2.5～3.0	2.5～3.0
3	トラバーチン	トラバーチン	0.2～0.3	1.2～1.4	2.5～3.0	3.7～4.4
4	スタッコ(クシ目ローラー)	キャニオン	0.2～0.3	1.2～1.4	2.5～3.0	3.7～4.4
5	クシベララージ	シラスL	0.2～0.3	1.2～1.4	3.0～3.5	4.2～4.9
6	ブラシライン	ヘアーライン	0.2～0.3	1.2～1.4	2.5～3.0	3.7～4.4
7	プッツライン	テール	0.2～0.3	1.2～1.4	2.5～3.0	3.7～4.4
8	サンドビーチ	プレス	0.2～0.3	1.2～1.4	2.5～3.0	3.7～4.4
9	ランダム	こてランダム	0.2～0.3	1.2～1.4	3.0～3.5	4.2～4.9
10	トラバーチンローラー	フラワートラバーチン	0.2～0.3	1.2～1.4	3.0～3.5	4.2～4.9

施工仕様書 「マデストーンVF／トラバーチンローラー」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物（新築・改修）の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端（笠木・手すり・セットバック等）や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量（粘度）・塗付量（厚み）・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃（湿度50%）の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工 程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1 下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2 下塗り	セラプライマーカラーHi 16kg 清水 0.8～1.2kg	0.2～0.3	・エアースプレー ・ウールローラー	1～2	3時間以上
3 主材塗り (下吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0.4～0.8kg	1.2～1.4	・万能ガン 口径: 6.5～8mm 圧力: 390～590KPa	1	3時間以上
4 主材塗り (上吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0～0.6kg	3.0～3.5	・万能ガン 口径: 8～10mm 圧力: 290～490KPa	1	0～5分
5 模様付け	専用ローラーを縦横に転がして、塗面を引き起こしてください。			1	0～5分
6 押さえ	金ゴテで凸部を押さえ、虫食い模様を作ってください。			1	24時間以上 (最終養生)

※注意事項

- ・セラプライマーカラーHiは指定の色を使用してください。
- ・セラプライマーカラーHiは1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。セラプライマーカラーHiが透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・主材塗り(上吹き)は万能ガン(タイルチップ推奨)を使用し、材料粘度・エア・芯位置・エア圧を調整しながら、凹凸パターンになるよう塗装してください。
- ・専用ローラー: 特注セラローラー7インチ



施工仕様書 「マデストーンVF／ランダム」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物（新築・改修）の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端（笠木・手すり・セットバック等）や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量（粘度）・塗付量（厚み）・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃（湿度50%）の場合ですが、低温・高湿等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工 程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1 下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2 下塗り	セラプライマーカラーHi 16kg 清水 0.8～1.2kg	0.2～0.3	・エアースプレー ・ウールローラー	1～2	3時間以上
3 主材塗り (下吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0.4～0.8kg	1.2～1.4	・万能ガン 口径: 6.5～8mm 圧力: 390～590KPa	1	3時間以上
4 主材塗り (上吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0～0.6kg	3.0～3.5	・万能ガン 口径: 8～10mm 圧力: 290～490KPa	1	0～10分
5 模様付け	金ゴテでランダムに模様付けしてください。			1	24時間以上 (最終養生)

※注意事項

- ・セラプライマーカラーHiは指定の色を使用してください。
- ・セラプライマーカラーHiは1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。セラプライマーカラーHiが透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・主材塗り(上吹き)は万能ガン(タイルチップ推奨)を使用し、材料粘度・エア芯位置・エア圧を調整しながら、凹凸パターンになるよう塗装してください。

施工仕様書 「マデストーンVF／サンドビーチ」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物（新築・改修）の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端（笠木・手すり・セットバック等）や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量（粘度）・塗付量（厚み）・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃（湿度50%）の場合ですが、低温・高湿等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工 程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1 下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2 下塗り	セラプライマーカラーHi 16kg 清水 0.8～1.2kg	0.2～0.3	・エアースプレー ・ウールローラー	1～2	3時間以上
3 主材塗り (下吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0.4～0.8kg	1.2～1.4	・万能ガン 口径: 6.5～8mm 圧力: 390～590KPa	1	3時間以上
4 主材塗り (上吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0～0.6kg	2.5～3.0	・万能ガン 口径: 8～10mm 圧力: 290～490KPa	1	0～10分
5 模様付け	金ゴテで全面平滑に押さえてください。			1	24時間以上 (最終養生)

※注意事項

- ・セラプライマーカラーHiは指定の色を使用してください。
- ・セラプライマーカラーHiは1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。セラプライマーカラーHiが透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・主材塗り(上吹き)は万能ガン(タイルチップ推奨)を使用し、材料粘度・エア・芯位置・エア圧を調整しながら、凹凸パターンになるよう塗装してください。
- ・押さえにより、骨材の引きずり跡・虫食い・コテ筋が多少出ることがあります。自然なムラに見えるようパターンを付け

施工仕様書 「マデストーンVF／ブツライン」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物（新築・改修）の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端（笠木・手すり・セットバック等）や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量（粘度）・塗付量（厚み）・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃（湿度50%）の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工 程		使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1	下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2	下塗り	セラプライマーカラーHi 16kg 清水 0.8～1.2kg	0.2～0.3	・エアースプレー ・ウールローラー	1～2	3時間以上
3	主材塗り (下吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0.4～0.8kg	1.2～1.4	・万能ガン 口径: 6.5～8mm 圧力: 390～590KPa	1	3時間以上
4	主材塗り (上吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0～0.6kg	2.5～3.0	・万能ガン 口径: 8～10mm 圧力: 290～490KPa	1	0～10分
5	模様付け	木ゴテで骨材を転がして模様を付け、金ゴテで押さえてください。			1	24時間以上 (最終養生)

※注意事項

- ・セラプライマーカラーHiは指定の色を使用してください。
- ・セラプライマーカラーHiは1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。セラプライマーカラーHiが透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・主材塗り(上吹き)は万能ガン(タイルチップ推奨)を使用し、材料粘度・エア芯位置・エア圧を調整しながら、凹凸パターンになるよう塗装してください。

施工仕様書 「マデストーンVF／ブラシライン」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物（新築・改修）の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端（笠木・手すり・セットバック等）や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量（粘度）・塗付量（厚み）・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃（湿度50%）の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工 程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1 下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2 下塗り	セラプライマーカラーHi 16kg 清水 0.8～1.2kg	0.2～0.3	・エアースプレー ・ウールローラー	1～2	3時間以上
3 主材塗り (下吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0.4～0.8kg	1.2～1.4	・万能ガン 口径: 6.5～8mm 圧力: 390～590KPa	1	3時間以上
4 主材塗り (上吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0～0.6kg	2.5～3.0	・万能ガン 口径: 8～10mm 圧力: 290～490KPa	1	0～10分
5 模様付け	ダスター刷毛を引いてパターンを付けてください。			1	24時間以上 (最終養生)

※注意事項

- ・セラプライマーカラーHiは指定の色を使用してください。
- ・セラプライマーカラーHiは1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。セラプライマーカラーHiが透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・主材塗り(上吹き)は万能ガン(タイルチップ推奨)を使用し、材料粘度・エア芯位置・エア圧を調整しながら、やや滑らかで均一な厚みになるよう塗装してください。
- ・ダスター刷毛はクシベラは約45°程度の傾斜を付けて引いてください。
- ・器具: 塗装用ラスター短柄(大塚刷毛製造株)



施工仕様書 「マデストーンVF／クシペララージ」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物（新築・改修）の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端（笠木・手すり・セットバック等）や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量（粘度）・塗付量（厚み）・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。

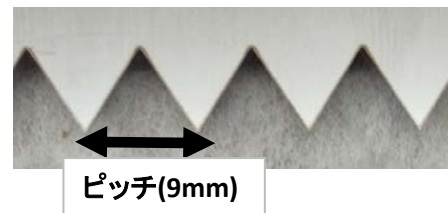
※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃（湿度50%）の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工 程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1 下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2 下塗り	セラプライマーカラーHi 16kg 清水 0.8～1.2kg	0.2～0.3	・エアースプレー ・ウールローラー	1～2	3時間以上
3 主材塗り (下吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0.4～0.8kg	1.2～1.4	・万能ガン 口径: 6.5～8mm 圧力: 390～590KPa	1	3時間以上
4 主材塗り (上吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0～0.6kg	3.0～3.5	・万能ガン 口径: 8～10mm 圧力: 290～490KPa	1	0～10分
5 模様付け	クシ目ローラーで凸部を押えてください。			1	24時間以上 (最終養生)

※注意事項

- ・セラプライマーカラーHiは指定の色を使用してください。
- ・セラプライマーカラーHiは1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。セラプライマーカラーHiが透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・主材塗り(上吹き)は万能ガン(タイルチップ推奨)を使用し、材料粘度・エア・芯位置・エア圧を調整しながら、やや滑らかで均一な厚みになるよう塗装してください。
- ・クシペラは約45°程度の傾斜を付けて引いてください。
- ・クシペラを引く長さは1回60cm以下を目安にしてください。長くなると歪みやすくなります。
- ・クシペラの継ぎはランダムになるよう調整してください。
- ・クシペラは9mmピッチのものを使用してください。



施工仕様書 「マデストーンVF／スタッコ(クシ目ローラー)」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物(新築・改修)の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端(笠木・手すり・セットバック等)や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量(粘度)・塗付量(厚み)・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工 程		使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1	下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2	下塗り	セラプライマーカラーHi 16kg 清水 0.8～1.2kg	0.2～0.3	・エアースプレー ・ウールローラー	1～2	3時間以上
3	主材塗り (下吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0.4～0.8kg	1.2～1.4	・万能ガン 口径:6.5～8mm 圧力:390～590KPa	1	3時間以上
4	主材塗り (上吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0～0.6kg	2.5～3.0	・万能ガン 口径:8～10mm 圧力:290～490KPa	1	0～10分
5	模様付け	クシ目ローラーで凸部を押えてください。			1	24時間以上 (最終養生)

※注意事項

- ・セラプライマーカラーHiは指定の色を使用してください。
- ・セラプライマーカラーHiは1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。セラプライマーカラーHiが透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・主材塗り(上吹き)は万能ガン(タイルチップ推奨)を使用し、材料粘度・エア芯位置・エア圧を調整しながら、凹凸パターンになるよう塗装してください。
- ・押さえはクシ目ローラーを一定方向に動かし、パターンを付けてください。

施工仕様書 「マデストーンVF／トラバーチン」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物（新築・改修）の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端（笠木・手すり・セットバック等）や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量（粘度）・塗付量（厚み）・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃（湿度50%）の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工 程		使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1	下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2	下塗り	セラプライマーカラーHi 16kg 清水 0.8～1.2kg	0.2～0.3	・エアースプレー ・ウールローラー	1～2	3時間以上
3	主材塗り (下吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0.4～0.8kg	1.2～1.4	・万能ガン 口径: 6.5～8mm 圧力: 390～590KPa	1	3時間以上
4	主材塗り (上吹き)	マデストーンVF 20kg 清水 0～0.6kg	2.5～3.0	・万能ガン 口径: 8～10mm 圧力: 290～490KPa	1	0～10分
5	模様付け	左官用金ゴテで凸部を押え、虫食いパターンを作ってください。			1	24時間以上 (最終養生)

※注意事項

- ・セラプライマーカラーHiは指定の色を使用してください。
- ・セラプライマーカラーHiは1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。セラプライマーカラーHiが透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・主材塗り(上吹き)は万能ガン(タイルチップ推奨)を使用し、材料粘度・エア・芯位置・エア圧を調整しながら、凹凸パターンになるよう塗装してください。
- ・主材塗りの押えは、面積比で50～60%程度を目安にしてください。押えの面積が多いとムラに見えやすくなります。

施工仕様書 「マデストーンVF／凹凸模様(押さえ)」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物(新築・改修)の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端(笠木・手すり・セットバック等)や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量(粘度)・塗付量(厚み)・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工 程		使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1	下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2	下塗り	セラプライマーカラーHi 16kg 清水 0.8～1.2kg	0.2～0.3	・エアースプレー ・ウールローラー	1～2	3時間以上
3	主材塗り	マデストーンVF 20kg 清水 0～0.6kg	2.5～3.0	・万能ガン 口径:8～10mm 圧力:290～490KPa	1	0～10分
4	模様付け	中毛ウールローラーを軽く水で湿らせて、主材塗り直後から10分以内に主材凸部を軽く押さえてください。			1	24時間以上 (最終養生)

※注意事項

- ・セラプライマーカラーHiは指定の色を使用してください。
- ・セラプライマーカラーHiは1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。セラプライマーカラーHiが透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・主材塗りは万能ガン(タイルチップ推奨)を使用し、材料粘度・エアー芯位置・エアー圧を調整しながら、目標の凹凸パターンになるようムラなく塗装してください。
- ・主材塗りの押えは中毛ウールローラーを使用してください。中毛ウールローラーを軽く水で湿らし水分をよく切ってから使用してください。

施工仕様書 「マデストーンVF／凹凸模様(押さえなし)」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物(新築・改修)の内外壁面。

適用下地 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

施工不可部位 天端(笠木・手すり・セットバック等)や幅木、パラペットの施工は避けてください。

※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量(粘度)・塗付量(厚み)・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高湿等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工 程		使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1	下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2	下塗り	セラプライマーカラーHi 16kg 清水 0.8～1.2kg	0.2～0.3	・エアースプレー ・ウールローラー	1～2	3時間以上
3	主材塗り	マデストーンVF 20kg 清水 0～0.6kg	2.5～3.0	・万能ガン 口径:8～10mm 圧力:290～490KPa	1	24時間以上 (最終養生)

※注意事項

- ・セラプライマーカラーHiは指定の色を使用してください。
- ・セラプライマーカラーHiは1回塗りで下地が隠れない場合には2回塗りしてください。セラプライマーカラーHiが透けた状態になっていると仕上がりにムラを生じる事があります。
- ・主材塗りは万能ガン(タイルチップ推奨)を使用し、材料粘度・エアー芯位置・エアー圧を調整しながら、目標の凹凸パターンになるようムラなく塗装してください。